

中性子線育種(スピーディ育種)による品種改良の例

対象	求める特性	目的
ゴボウ	<ul style="list-style-type: none"> ●葉が小さく、短いゴボウ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔生産性の向上 ➔収量の増加 ➔消費者ニーズ(扱いやすい)
キク	<ul style="list-style-type: none"> ●高温障害(開花遅延等)が起きにくい品種 ●耐病性(白さび病など) ●開花期の変更 ●新しい(形や色の)品種の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ➔気候変動への対応 ➔需要と供給量の一致 ➔消費者ニーズ(商品価値向上)
ナシ	<ul style="list-style-type: none"> ●耐病性(ある特定の病気への耐性) ●自家和合成の獲得(自家受粉で結実する) 	<ul style="list-style-type: none"> ➔生産性の向上 ➔収量の増加

そのほか照射実績

植物

- 朝顔 ●ストック ●イネ(日本晴、ササニシキ) ●ダイズ ●シロイヌナズナ ●マイクロトム
- にんじん ●キャベツ ●カモミール ●玉ねぎ ●ネギ ●ほうれん草 ●セロリ ●小松菜

微生物

- 微細藻類 ●酵母類